

萌芽会報

第24号

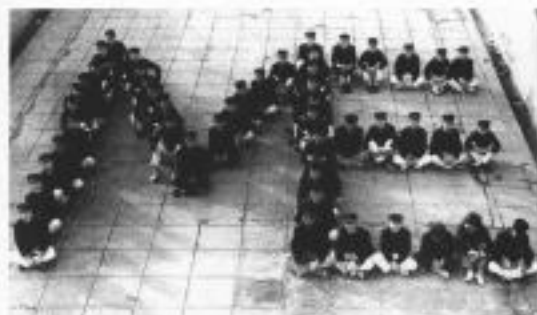
平成21年5月1日発行



機械電気科

萌芽会・編集部
 編集発行人 大久保 和行
 大阪市都島区善源寺町1丁目5の64
 都島工業高等学校 機械電気科研究室内
 TEL:06-6921-0291(直通)
 FAX:06-6925-3970
 印刷:近土写真製版株式会社 発行部数1,800部

祝機械電気科創設50周年



機電科生による人文字



昭和42年度 体育祭風景



昭和44年卒業生の北九州方面卒業旅行

50年の沿革

年度	事項
昭和34年	機械電気科設置される。(1学級) 施設・設備は機械科、電気科のものを共用
昭和41年	文部省において機械電気科が工業計測に 準じる科として認定される。
昭和49年	機械・機械電気科東館落成、機械別館より 研究室および実習室を移す。
昭和51年	電子計算機PANA FACOM-U300を導入設置。
昭和56年	機械・機械電気科西館落成、4階に電気、計測 機器、計装実習室を設置。
昭和58年	2学級に増設される。
平成元年	溶接ロボット設置。
平成2年	数値制御(ミニFA)実習装置設置。
平成3年	コース制(英数コース、工業コース)実施。
平成4年	大阪商工会議所主催ロボット競技会 (ロボコンピア)に出場。
平成8年	体育祭総合初優勝。 コンピューター解析による内視鏡機能 試験装置設置。
平成9年	体育祭総合優勝2連続達成。
平成11年	自動制御プラント撤去、自動設計製図 装置(CADシステム装置)設置。
平成14年	第2回レスキューロボットコンテストに出場。 「ベストチームワーク賞」受賞。 体育祭バックボードの部初優勝。
平成15年	機械科と機械電気科の120名総合募集始まる。 同時にコース制(メカトロ情報、電子制御)を設ける。 従来のコース制を系統制(英数系統、工業系統) に名前変更。
平成16年	特別装置「プリント基板製作装置」設置。 第4回レスキューロボットコンテストに出場。 ロボカップジュニアセカンダリー(サッカー 部門、レスキュー部門)に出場。
平成17年	第5回レスキューロボットコンテストに出場。 「ベストポイント賞」、「ベストロボット賞」受賞。
平成18年	特別装置「ロボット基礎学習システム」設置。 第6回レスキューロボットコンテストに出場。 「レスキュー工学大賞」受賞。 体育祭バックボードの部優勝。
平成19年	第7回レスキューロボットコンテストに出場。 「ベストチームワーク賞」受賞。

祝 機械電気科創設五十周年

機械電気科は、昭和三十四年に当時機
械科三学級のうち一学級を「電気に近い
機械技術者の育成」を目標に、幅広い知
識と良識ある人格をもつ生徒の育成を指
導方針として創設された。

その後、メカトロニクス技術が進展し、
本科の基本理念と合ってきたことにより
昭和五十八年に二学級に増設された。こ
れを機に、社会の変化や生徒の多様性を
考慮したカリキュラムの検討を行い、メ
カトロニクスに対応した実習テーマの開
発と実習教材の製作に取り組んだ。また、
平成十五年度より、学習要領の改訂と少
子化に伴い、学級減となり、機械科と機
械電気科、建築科と都市工学科の二つの
同系列学科がそれぞれ百二十名を総合募
集とし、各専門教科や実習内容の見直し
を行い、二つのコース制を導入した。こ
れらのコースは、メカトロ情報コースと
電子制御コースであり、従来行っていた
英数コース、工業コースの名前を英数系
列、工業系列に改めた。

現在、これらのコース内容の教材、実
習を基本に情報、制御の内容を取り入れ、
いわゆる機械系、電気・電子系、制御系



平成18年度 体育祭 バックボードの部
優勝の時

の内容が理解でき、あらゆる産業界で活
躍できる幅広い知識をもった生徒の育成
を目指している。

その具体的な取り組みとして、ロボッ
ト製作を通じて制御を学び、外部コンテ
ストに出場し、科の専門性を高めている。
このような学習を学んだ機械電気科の生
徒たちは、工業に関するいろいろな知識
を持っており、世の中で求められるに違
いないと考える。

現在の六科の中では最後に創設された
わけですが、卒業生も本年度を含め二千
七百名を超え他科と同じ様になりつつあ
ります。

今年の二十九回萌芽会総会・懇親会は
「機械電気科創設五十周年記念総会」と
して盛大に行い、恩師の先生方と祝える
場としたいと考えております。

第29回 萌芽会総会・懇親会のご案内 (機械電気科卒業生同窓会)

- 日 時: 平成21年7月11日(土) 18:30 ~ 総会・懇親会(受付18:00より)
- 場 所: 湖端寿 谷町店
大阪市中央区農人橋1町目1番22号 大江ビル16階 TEL:06-6946-3927
地下鉄谷町四丁目8番出口すぐ前
- 会 費: S.37年~H.8年卒は¥8,000、H.9年~H.14年卒は¥5,000、H.15年~H.20年卒は¥4,000、H.21年卒(新卒)は¥3,000

●どうぞ同級生を誘い合ってお参加下さい。

- ご出席の方は、①速達工業会会報・同封の返信ハガキ(表面赤字で印刷のところに出・欠きご返事受付)
- ②萌芽会メール(アドレスhouge-kai@mail.goo.ne.jp)にて出・欠ご返事受付
- ③谷 会長宛 TEL/FAX:(072-693-1102)、Eメール:yasuaki.0413@tcn.zaq.ne.jpにて出・欠ご返事受付
携帯電話:090-8250-3580、携帯メール:yasuaki.0413@ezweb.ne.jpにて出・欠ご返事受付

機電科 創設 50周年

ご挨拶

萌芽会会長 谷 泰明
(昭和四十四年卒)



萌芽会会員の皆様、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。平素より浪速工業会並びに萌芽会に絶大なご支援、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

私は、昨年の総会にて岩地前会長からバトンタッチされて萌芽会会長を拝命しました。簡単に自己紹介させていただきますと、卒業しまして三菱電機(株)に就職し、現在は関連会社に在籍しております。

浪速工業会並びに萌芽会に係わりまして丸六年になります。やっと、組織、人となりが分かった状態で、岩地先輩には足元にもおよびませんが、任期中は皆さんのお役に立ちたいと思っております。任期中は三つの事をやっていきたいと考えています。

第一に 今年機械電気が創設されて五十周年になります。更に、この会を継続していく為には、後継者作りとして、昭和五十年代の卒業生の発掘をする必要があります。縦の関係の薄い萌芽会ですが、どうしても良い人を探し

第二に

ていきたい。現状、機械電気の就職六・進学四の比率ですが、益々厳しくなる社会に早く順応出来る様に、先生方とも相談して進路懇談会等で先輩として良いアドバイスを出来る機会を充実していきたい。

第三に

現在、会報にも載っていますが、萌芽会の会員数は約二千七百名、住所判明者千七百名です。千名近くの人が浪速工業会は住所すら把握出来ていない状態です。我々の四十四年卒でも三十九名卒業で二名しかありませんが、十五名が解かっています。私も、経験してきましたが、社会人の三十歳から組織の中核になる為、忙しい毎日が続きますが、年に一度はクラス会を実施し、三年間同じ釜の飯を食った仲間と話しかう機会が必要でないかと考えます。四十四年卒も、ここ最近では毎年クラス会をやっています。各年度が年一度はクラス会が出来る様に協力していきたいと思っております。今、何をやるにもお金が必要で、最後に、不景気の折、大変恐縮ですが二十一年度より萌芽会部会費を三千元アップの五千円に変更させていただきます。これから果立って行く後輩の為に萌芽会費の納入にご支援賜りますようお願いいたします。挨拶とさせていただきます。

科長挨拶

機械電気科 科長 青木 俊明



萌芽会々員の皆様には益々ご健勝、ご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

本年度から、生駒純一先生の後を引き継ぎ科長の大役を務めることになりました。前科長は、平成十三年から平成二十年の八年間の内、五年間の水きに渡り職員の先頭に立ち、科の教育課程の改善や施設設備の充実を図るなど多方面に渡りご尽力をいただきました。私もこれまでの流れを継承しつつ、本科の発展に微力ですが、誠意を持って努力する所存であります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。次に科の近況をお知らせ致します。平成二十年の卒業生(a組担任青木俊明先生、b組担任小林登先生)五十八名は、三月五日、大きな夢と希望を持ってそれぞれの進路に進んでいきました。百年に一度と言われる世界的不況に陥る前の就職活動であり、求人数も多く、就職希望

科長挨拶

者全員が第一志望の企業に内定しました。進学希望者も志望する大学や高専に入学するなど科の先生方の指導と卒業生の奮闘により希望の進路実現ができたと思っております。各方面でご活躍の諸先輩方、後輩の指導よろしくお願ひ申し上げます。

新三年生は、元気のあふる学年で、都工祭等ではリーダーシップをとって下級生を引っ張り機械の伝統を引き継いで行くと思っております。

新二年生は、昨年の後期から六十一名の生徒が所属し上級生の指導の下、機械魂が立派に育つと思っております。新一年生は、前期の間、機械・機械電気の生徒であり、後期にはどのような生徒が機械を選択するか楽しみにしています。また、日頃から視野を広げるため、進路意識の高揚を目的に工場見学、OB進路懇談会を毎年実施しております。昨年は五月二十八日(水)の午後浪速工業会萌芽会会長の岩地馨様、浪速工業会理事の谷泰明様はじめ九名の先輩方に出席していただき、現在の社会状況、社会人になるための心構えなど生徒にとって貴重なお話をいただきました。誠にありがとうございます。今年度は、五月二十八日(木)の午

後には予定していますので、後輩のためにご協力をよろしくお願ひ致します。都工祭体育の部は、十月十八日(土)に行われ、優勝はかなわなかったものの、上霜良典君が応援団長を立派に努め、機械生徒の一致団結した応援披露をしてくれました。

今年度は、体育の部が十月十七日(土)文化の部は、十一月二十八日(土)二十九日(日)に予定されておりますので、後輩達の活躍を見に来ていただければ幸いです。

対外的には、科の専門性を高めることを目的に参加しているロボット競技会のレスキューロボットコンテストが、昨年、本年と2年続けて書類審査落ちを喫し、昨年のロボカップジュニアは、予選敗退、今年は希望者が出す辞退しました。来年度は復活したいと思っております。今年度は機械電気が創立五十周年を迎えます。第二十九回萌芽会総会・懇親会は、機械電気科創立五十周年記念総会および懇親会ですので多くの卒業生が集うことでしょう。その時にお目にかかるとを楽しみにしております。最後に申し上げますが、萌芽会々員諸氏の今後のご健勝とご発展を心からお祈り申し上げます。

萌 光

この「コーナー」で「言ってもよいのかな」とも思いますが、「そこそこ歳を重ねますと、「幸せ」とはどんなのかな」と思う時があります。

亡くなる前にかかると多くの想い出が有ったかによつて、幸せ度が違うように思えるのです。その想い出が「あの時は、こんな事をして楽しかったな」とか、「あんな事をして楽しかったな」とか、多くの人の出会いが有ったとか、色々な処に行ってきたとか、色々な美味しいモノを食べたとか、その様な事がいかに、多く有ったかによつて、幸せの大きさが感じられるのではと、思っています。だから、人生色々な事に、挑戦して後悔しない様な人生を送って行きたいものです。皆様は、どのように幸せを思われているのでしょうか? 十人十色と、申します様に色々な思いが有るでしょうね?

あなたも豪華プリードカードを手に入れませんか? **ワルトラ離しクイズ**

車にて、大阪より東京まで往復するとして、往きは時速60kmで行き、帰りは時速120kmで返ると、その時の平均時速はいくらか?

- ①時速80 km
- ②時速90 km
- ③時速100 km

御分りの方は、正解番号と、住所・氏名・卒業年を、お書きの上、ハガキでも、同封の返信用ハガキ(委任状)の「通信欄」にてか、又は、メール(thoughskai@mail.spcn.jp)にて応募して下さい。正解および、当選者は、次号会報にて、お知らせします。締切:6月末日 賞品:二千円相当の萌芽会特性のプリードカード 人数:数名 宛先:大阪市都島区善源寺町1丁目5番64号 都島工業高校・機械電気科内・萌芽会「クイズ」係 まで なお前回は、応募「0」でした。

平成20年度萌芽会部会費納入会員 御芳名(80名) (平成21年4月1日現在)

Table listing members of the Mamegumi Association for the 20th fiscal year, categorized by graduation year (e.g., 昭和37年, 昭和41年, etc.) and name.

21年度も萌芽会部 会費にご協力を!

平成20・21年度 萌芽会役員

Table of officers for the Mamegumi Association, including roles like 会長 (President), 副会長 (Vice President), and 総務部長 (General Affairs Director).

平成20・21年度 浪速工業会役員

Table of officers for the Naniwa Industrial Association, including roles like 理事 (Director), 監事 (Supervisor), and 賛助会員 (Sponsor).

平成二十年度会務報告

Summary of activities for the 20th fiscal year, including general meeting minutes, financial reports, and member information.

平成二十年度 会計報告

Financial statement table showing income and expenses for the 20th fiscal year, with columns for item, amount, and total.

平成二十年度浪速工業会会費・基金納入者実績

Table showing membership and fund contribution statistics for the Naniwa Industrial Association, including total members and fund contributors.

浪工会会費(年3千円)、萌芽会部会費(年5千円)の振込み納入宜しくお願いします。

計報

Report on the resignation of a member from the Mechanical Electrical Department, mentioning their long service and the date of departure.

編集後記

Editorial note regarding the 20th anniversary of the association, mentioning the historical significance and the current state of the organization.